



「月下美人」 佐谷 禎介 さん撮影

ピンボケ会

老いぬれば懐かしきかな芋旨し
一と鍬に子芋の頭五つ六つ
秋の草炭坑の名残りの赤煉瓦
甘藷を掘る昭和天皇実録史

野上 マチ子
花田 ムツ子
原口 孝子
藤田 晶愁
摩治 廣子

本選

救急の事なきを得し夕月夜

甘藷を掘る昭和天皇実録史

秋の草炭坑の名残りの赤煉瓦

一と鍬に子芋の頭五つ六つ

老いぬれば懐かしきかな芋旨し

俳句会

(九月例会)

大庭土筆選

短歌会

(十月例会)

矢野京子選

「ママあかね」そっと差し出す幼子の右手に揺れるシロツメクサの花
地下茎もググッと伸びけむ泡立草嫌はれながら我が背越えゆく
同窓会焼鳥は無理と担任のわれに用意の里芋旨し
夏野菜さっぱり引き上げ耕しぬ若返る土に大根芽吹けと
風鈴の鳴る音淋しひんやりと夏も終りの蟬の声聞く

井上 あつ子
神崎 鈴子
木原 トシ子
藤川 ミヤ子
山本 智誉子

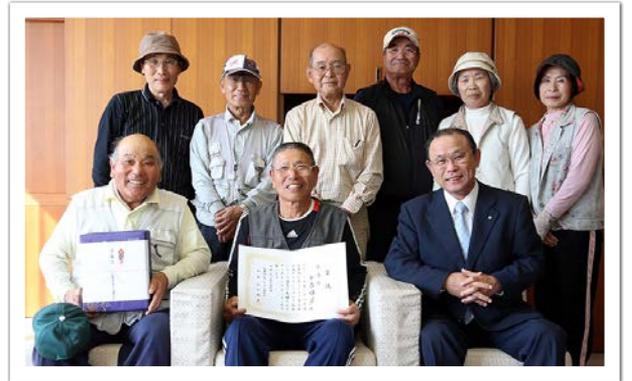
桂川町老人クラブ連合会

筑豊地区老人クラブ連合会 グラウンド・ゴルフ大会で準優勝

10/9

桂川町老人クラブ連合会の中島輝男さんが、筑豊地区老人クラブ連合会主催のグラウンド・ゴルフ大会で、準優勝に輝きました。

大会は3コース24ホールで競い、その中でホールインワンを2回も出したという中島さん。「いつも桂川町の立派なグラウンド・ゴルフ場で練習した成果が出ました」と笑顔で話しました。



▲井上町長と記念撮影をする中島さん（前列中央）と、大会に参加した老人クラブの会員の方々。

編集＊後記 Editorial Postscript

- ▶ 広報担当になって1年半が過ぎ、とにかく作るだけで精一杯だった以前よりは、自分が作りたい広報紙を考えることができるようになりました。今回は私が作りたい広報紙の話に少しお付き合いください。
- ▶ 最近、広報けいせんで、特定の人物や団体を取り上げることが増えました。巻頭の特集もそうですし、不定期で掲載している「けいせんびと」のコーナーもそうです。
- ▶ ところで、広報の役割とはなんでしょうか。「桂川町や各機関からの情報を桂川町民にお知らせする」。これが広報の最も基本的な役割でしょう。しかし、「古代くん広場」コーナーのように「桂川町民のことを桂川町民にお知らせする」ことも、広報の大事な役割であると私は思います。
- ▶ 「自分が住んでいる町にこんな人がいるのか」「こんな行事や地域の活動があるのか」といったことを知ってもらうことは、町への愛着心の源となり、まちづくりや地域活動などへの積極的な参加・参画に繋がっていくと思います。そのため、もっともつと桂川町民をクローズアップした広報紙を作りたいと考えています。
- ▶ ただ、「特定の人や団体だけ取り上げるのは不公平」という声が上がっているのではないかと、という心配もしています。しかし、誤解を恐れずに言えば、私はそれでいいと思っています。そういった声が上がって、「私が活動している団体も取り上げてほしい」「区の行事を紹介してほしい」と、広報担当の元へ取材依頼が舞い込むことは、大歓迎だからです。
- ▶ 本来なら広報担当自らそういった情報を仕入れ、こちらから出向くべきなのですが、なかなか実現が難しい面もあります。ですので、紹介してほしい人や団体、地域の行事などがあれば、どんどん広報までご連絡ください。よろしくお願いします。(吉田翔平)

広報に関するお問い合わせは…

総務課 広報電算係 ☎65・1082

